

この『便り』は、毎月1回、セミナーの内容などについて、ご報告させていただき目的で、受講生とその上司の方たちにお送りします。お忙しいところを恐縮ですが、この便りをもとに、当プログラム受講生と上司の方とがプログラム内容等についてお話しいただく機会をお持ちいただければ幸いに存じます。

☆ 第3回プログラムを実施いたしました！

株式会社ライフキャリアデザイン・アソシエイツ 代表取締役 森野 和子 氏を講師に迎えた第3回目のプログラムは、『ファシリテーション入門 ～ 話し合いをうまく進めるリーダーになろう！ ～』と題し、ファシリテーションスキルについて学びました。

はじめに、「話し合いの場での“お悩み”」を出し合うグループワークを行いました。例えば「言いたいことを理解してもらえない」と直面する課題を他責にするのではなく、「言いたいことを分かりやすく伝えられない」と“自分ごと”としてとらえることが大切だと理解するとともに、メンバーと“お悩み”を共有しました。

そして、この“お悩み”の解決手段として「効果的な話し合いの“場”をつくる」や「ロジカル（論理的）な話し方」、「ファシリテーショングラフィック（FG：議論を描く）」や「合意形成」の手法を学びました。



その後、学んだスキルを実践する場として、「〇〇な話し合いをめざして」というテーマでグループワークを行いました。メンバー全員が話し合いの目的と時間を意識し、ロジカルに話すことを心がけ、司会者（ファシリテーター）は、場を観察しながら話し合いを促していきます。また書記は、キーワードを抜き出し、関係性を描き、リアルタイムで模造紙に「見える化」するFGにチャレンジしました。そして、話し合いの成果を発表する前には、対立する意見や多様な視点を収束しながら、メンバーのコンセンサス（合意）を得る必要があります。このグル

ープワークを通じて、最初に出した「話し合いの場での“お悩み”」の解決手段が見えてきました。

短い時間でも、メンバーそれぞれが意識して集中することで、有意義な話し合いができること実感することができました。

最後に、この日の学びを活かし、「私は明日から〇〇します!」と「明日への行動宣言」という形でまとめ、グループ内で1人ずつ発表しました。

参加者アンケートでは、『今まであまり積極的に会議に参加していなかったことに気づけて良かった』『社内会議での自分の役割を考えないといけないと思った』『明日への宣言』通りに行動したい』などの前向きな意見が多数書かれていました。

- * 次回、第3回目のプログラムは8月22日（水）13時半～17時半です。
受講生のご出席に対するご配慮をどうぞよろしくお願いいたします。

【事務局】

神戸市市民参画推進局市民生活部男女共同参画課

T e l : 078-322-5179 (直通)

F a x : 078-322-6034 (直通)

E-mail: danjyo@office.city.kobe.lg.jp

